

データマイグレーション（移行）事例

- プロジェクトの要件
- 採用したメソドロジー（手法）
- いただいた情報
- 成果物
- ヤンマー社が得た利益
- お客様の感謝の声

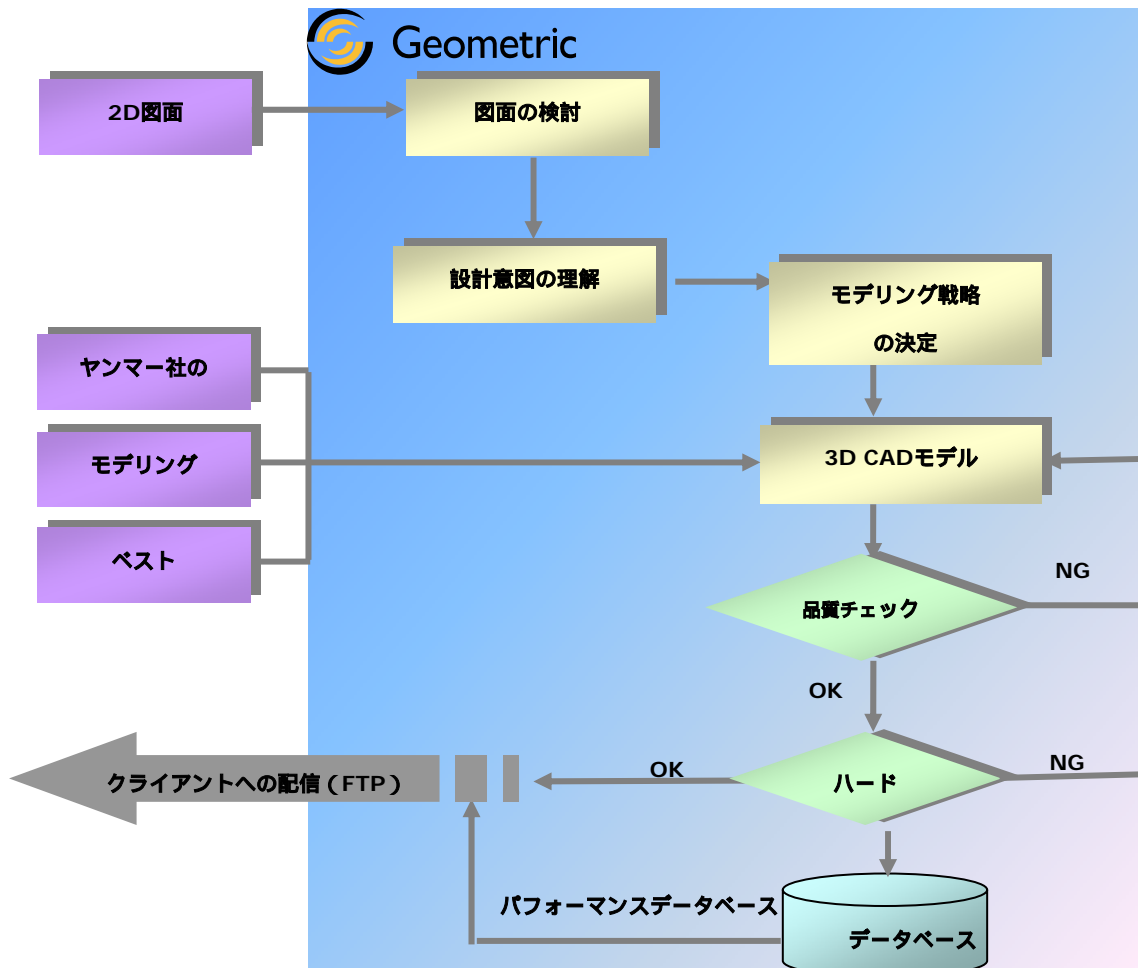
プロジェクトの要件:

ヤンマー社は、現行の2D図面を3Dモデルおよびそれらに関連する2D図面にマイグレーションをすることを決めた。これは、製品開発プロセスをデジタル製品開発プロセスに変革するためのヤンマー社の全体的な戦略の一環である。

本プロジェクトのスコープに含まれていたものは次のとおり:

- 2D図面から3Dパラメトリックモデルへ変換
- 3Dモデルから関連2D図面を作成
- これらのマイグレーションをPro/ENGINEER 2001で実施

採用したメソドロジー（手法）:

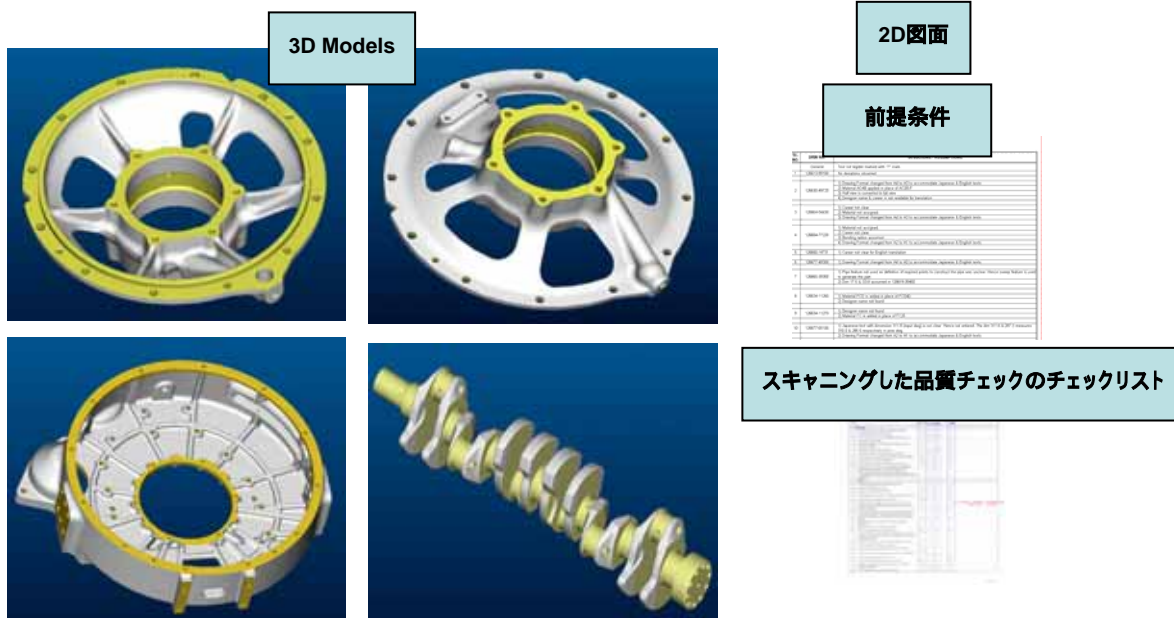


いただいた情報:

- 2D図面のハードコピーをスキャニングした画像
- 設定ファイル(config.pro、drawing.dtlなど)
- スタートパートおよびフォーマット
- 標準部品およびシンボルのライブラリ
- モデリングガイドライン

ジオメトリックの成果物:

- Pro/ENGINEER version 2001における完全にパラメトリックな3Dモデル
- Pro/ENGINEER version 2001における2D関連図面
- 前提条件を記載したドキュメント
- 品質チェックのチェックリストをスキャニングしたコピー
- PDFにプリントした図面ファイルのコピー



ヤンマー社が得た利益:

- 本プロジェクトは非常に質の高い形でヤンマー社に対して遂行された。手戻り率は2%。デリバリーは予定どおりに行われ、予算コスト内で完了した。
- 顧客満足度指数は3.8点(5点満点)。
- プロセスの改善例は以下のとおり:
- 完全にパラメトリックな3Dモデリングにより、部品を簡単に修正および更新ができるようになった。
- 3Dモデルにより、その部品の今後の開発がしやすくなる。
- 3Dモデルは直接ツーリングに使用することが可能なので、開発および修正にかかる時間が短縮される。
- 加工フィーチャーを抑制することで、取り代を既に考慮した鋳造部品が直接提供される。
- 連携性のあるパラメトリックな図面は、モデルの精度確定に役立つ。

お客様の感謝の声:

- ヤンマーは、ジオメトリックが実施したマイグレーションプロジェクトに非常に満足しています。受け取った成果物は高品質なもので、手戻りも最小限で済んだ。プロジェクトは時間どおりに遂行され、見積もった予算内に抑えることができました。効率的なメソドロジー(手法)、プロセス、そして本プロジェクトに関与した非常に有能なリソースを高く評価しています。今後もエンジニアリングサービスの領域でジオメトリックとの関係を拡大していくことを楽しみにしています。

沢田浩一様
課長、開発部管理グループ
ヤンマー株式会社

- ヤンマーは、ジオメトリックが実施したマイグレーションプロジェクトに非常に満足しています。我々は、複雑な鋳造に関して高い品質レベルでデリバリーが行われたことを非常に嬉しく思っています。今後もジオメトリックとの関係を継続することを楽しみにしています。

柏原浩様
開発部
ヤンマー株式会社